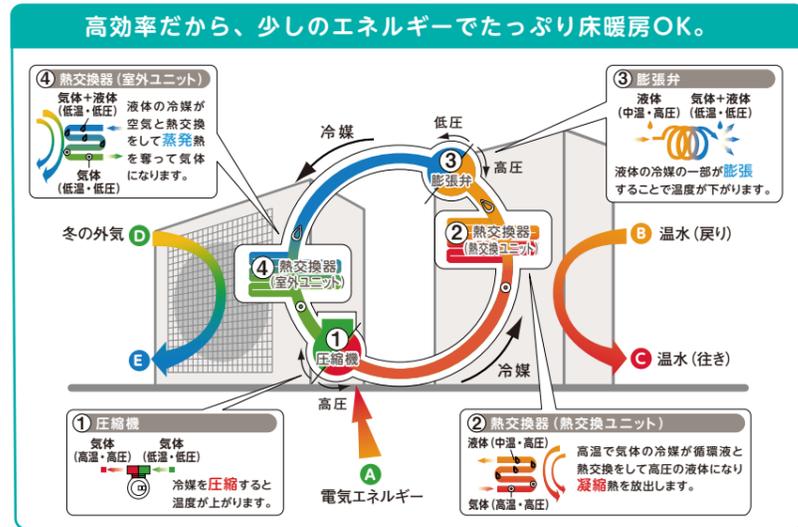


三菱エコヌクールは、高効率のヒートポンプ方式を採用。嬉しいメリットがこんなにたくさん!

ヒートポンプ方式は、大気中の熱をかきこく利用します

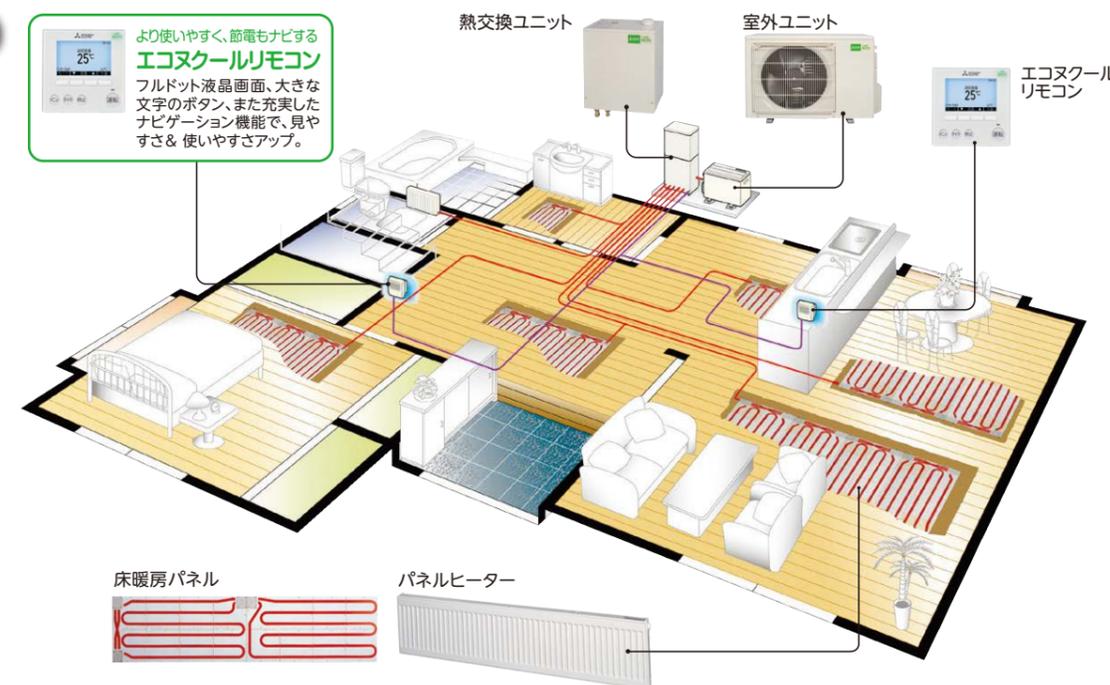
ヒートポンプ方式とは、外気とお部屋の中で熱を移動させることで暖房や冷房をする仕組みのことで、ルームエアコンなどでも使われている技術です。



エコヌクールなら、小面積から全館暖房まで、幅広いニーズにお応えします!

機種	対応部屋数	適用畳数の目安	10畳	20畳	30畳	40畳	50畳	70畳
エコヌクールピコ30 (30畳タイプ)	4部屋まで	新築 熱源置換の目安 (外気温0°C) 60°C出湯可能 (床暖房システムのみ)	→	→	→	→	→	→
エコヌクールピコ40 (40畳タイプ)	4部屋まで	新築 熱源置換の目安 (外気温0°C) 60°C出湯可能 (床暖房システムのみ)	→	→	→	→	→	→
エコヌクールピコ50 (50畳タイプ)	6部屋まで	新築 熱源置換の目安 (外気温0°C) 60°C出湯可能 (床暖房システムのみ) 熱源置換の目安 (外気温-5°C) 60°C出湯可能 (床暖房システムのみ)	→	→	→	→	25畳 22畳	→
エコヌクールレオ (70畳タイプ/室外ユニット2台)	15部屋まで	新築 熱源置換の目安 (外気温0°C) 60°C出湯可能 (床暖房システムのみ) 熱源置換の目安 (外気温-5°C) 60°C出湯可能 (床暖房システムのみ)	→	→	→	→	→	38畳

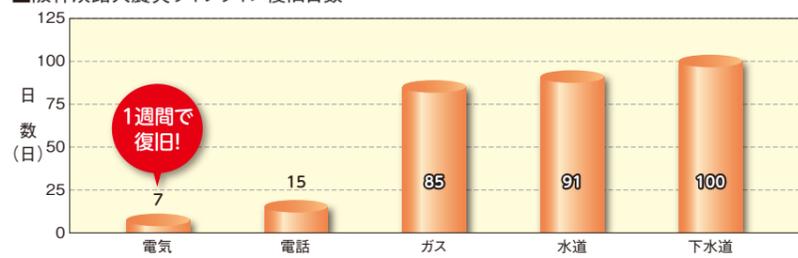
※適用畳数の目安について：新築は全てH11年基準（次世代省エネ基準）住宅で、放熱器は当社床暖房パネル根太上設置タイプを敷設した場合の目安です。ご使用される地域、住宅の断熱性能、およびご採用されるシステムなどによって異なります。
※熱源置き換えには条件があります。



電気は、災害時の素早い復旧が期待できます

災害が起きたとき、電気はライフラインの中でも復旧スピードが最速です。

■阪神淡路大震災ライフライン復旧日数



※出展：兵庫県「阪神・淡路大震災の復旧・復興の状況について」

■東日本大震災ライフライン復旧日数



※出展：土木学会地震工学委員会「東日本大震災におけるライフライン復旧概況」

“陽だまりにしているような”人気の床暖房用途としても

エコヌクールは、先進のヒートポンプ式熱源機で温水をつくり床暖房に活用します。床からのやさしい伝導熱に加え、遠赤外線のかきこく射熱により、からだの中からもポカポカに。陽だまりにしているような幸せなぬくもりを、ぜひ実感してください。



“洞窟の中にあるような”新感覚のふく射冷房用途としても

エコヌクールは、冷房兼用パネルヒーター* (他社製) を組み合わせることで、ふく射冷房用熱源機としてもご利用いただけます。しかも各部屋の室温設定をリモコンで簡単に行えるほか、最低7°C~最高25°Cまでの水温設定が可能。気流感がなく、温度ムラも少ない冷房をぜひご体感ください。

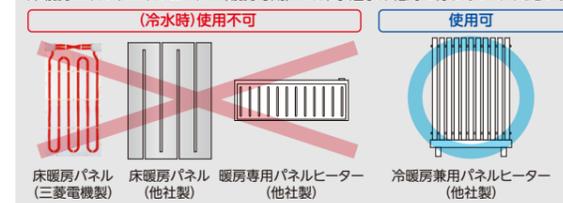
※お客様手配となります。詳しくはお近くの三菱電機住環境システムズ(株)までお問合せください。

ふく射冷房なら!

気流感がなく 温度ムラが少ない

エコヌクールで冷水を生成する場合の注意点

放熱器は冷房兼用パネルヒーター (他社製) を使用してください。床暖房パネルやパネルヒーター (暖房専用) への冷水通水は絶対に行わないでください。



ランニングコストを大幅削減!

温水床暖房は、とても効率のいい暖房方式なので、お部屋の温度を抑えめにしても十分な快適さが得られます。

ガス方式の
約1/2
~3/4!

※暖房1kWあたりのランニングコストで比較。ガス熱源=1kWあたりの単価15.6円/kWh (税込)、効率0.85、ヒートポンプ式熱源機=1kWあたりの単価27円 (税込)、効率2.0~3.0にて算出。エネルギー価格は、電気=27円/kWh (税込) (全国家庭電気製品公正取引協議会平成26年4月新電気料金目録単価より)、ガス=199.1円/m³ (税込) (日本ガス協会ガス事業便覧 (平成26年版) 都市ガス全国平均より)。ヒートポンプ式熱源機の効率は外気温によって変動します。エネルギー価格は条件によって変動します。ランニングコスト比較は目安であり、使用地域・使用時期・使用状況により異なりますのでその値を保証するものではありません。参考値としてお考えください。

最新の三菱HEMSにも対応。省エネ・快適な毎日をアシスト。



家電をつないでかきこくコントロール。快適で省エネのスマートな毎日をアシスト。

システム設計・見積り~施工・アフターまでトータルサポート。



建物の平面図面と性能条件をもとに、最適な配置や建物の熱負荷計算・流量計算、さらにランニングコスト試算を行い、最適なシステムをご提案いたします。

- STEP.1 まずは建物の図面をご用意ください。
- STEP.2 建物の熱負荷や流量を計算、運転コストも試算。
- STEP.3 最適なシステムの提案書をお届けします!